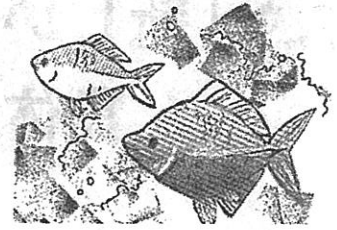


い〜わ

# 河内の風



FEBRUARY 2006

No.9

環境アニメイテッドやお 広報委員会 発行

## CONTENTS

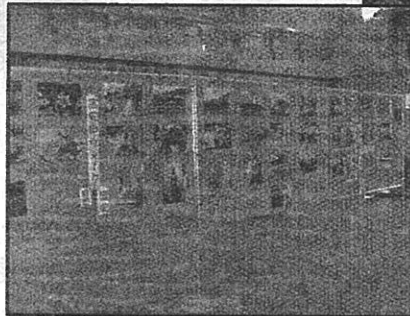
いきいき八尾環境フェスティバル  
2005 以降の活動 1

年頭の決意  
「新しい運動に向け具体的テーマと目標を進めよう」  
2

-第23回 市民環境講座-  
地域と連携した新しい環境教育 3

環境アニメイテッドやお 情報  
4

## いきいき八尾環境フェスティバル2005 以降の活動



八尾市役所ロビーで昨年の環境写真展の写真を展示しました！  
(2005/12/19~28)



環境フェスティバルが無事に終わり、ほっと一息。「お疲れさま！」をかねて交流会を開催しました。総勢 52 名の参加。これだけの大きなネットワークが出来上がったことを再認識し大盛況に終わりました！ (2005/12/20)



第8回 自然環境アクティビティーグループの打合せでは、色々な情報・意見を交流し、新たな活動へ向けて話し合いました (2006/2/7)。

各アクティビティーグループ（広報委員会・自然環境 AG・エコツーリズム AG）の活動が再開しました！



HP <http://www.eco-ani-yao.org/>  
E-mail [eco\\_ani\\_yao@hotmail.com](mailto:eco_ani_yao@hotmail.com)

## 年頭の決意

# 「新しい連動に向け 具体的なテーマと目標を進めよう」

環境アニメイティッドやお 代表 菅 春水

遅くなりましたが、2006年を迎えて年頭の決意を申し上げます。

2005年度の環境アニメイティッドやおの活動を振り返ってみて、八尾市における市民の環境問題を考える「市民環境講座」の開催、「環境保全活動支援事業」、また各アクティビティグループを設けて、企業環境グループのKESの取り組みセミナーなど、グループ毎の活動方向の展開をして参りました。

そしてその集大成として11月に市民、企業、教育機関、行政の連動により身近な自然や生活環境をキーワードにして環境について考える「いきいき八尾環境フェスティバル2005」を2日間にわたって大阪経済法科大学で開催しました。このイベントには参加者が1500名もあり、「里山の再発見」というテーマを通じて、初期の目標である市民との協働によるネットワークの拡がりや八尾における環境への意識向上に少なからず貢献出来たと思います。

またそれにより地域とのパートナーシップとしての関係がくれたのではないかと感じています。

そして、その中から今後推進して行かなければならない事も少なからず発見出来ました。またここで打ち出したテーマを更にまとめ上げなければならない事項も見つけることが出来ました。

例えば、高校生による地域生活環境サミットの集大成や環境写真展の整理と、それらを今後活かすための方向等です。

そして今回の経験を活かして市民、企業、行政、教育機関との連動関係を更に密にしつつ、今期は次のステップに向けて、きちんとしたシナリオ（テーマ）を持ち、具体的に目標を設定して、何をどうすればどの様な成果が得られるかという事を踏まえて、新しい展開に向けての議論をして行きたいと思っております。

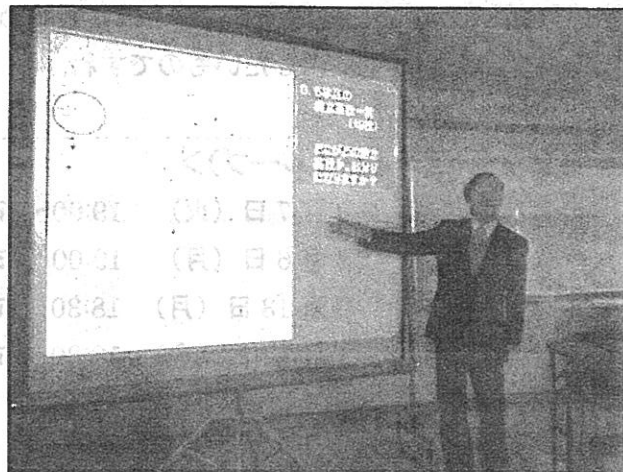
今年も会員の皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。



# —第23回 市民環境講座—

## 地域と連携した新しい環境教育

2月18日(土)午後2時から、八尾商工会議所3階会議室で「地域と連携した新しい環境教育」というテーマで、環境アニメイティッドやお主催の第23回市民環境講座が開催されました。講師は府立八尾高校教頭、澄川 冬彦さん(写真①)。パワーポイントによる、郷土の地勢の話あり、地域生活環境マップづくりの話ありの豊富な内容で、随所にQ&Aを織り交ぜた講演に参加者全員が魅了されました。参加者数24名。



写真① 講師の澄川 冬彦さん

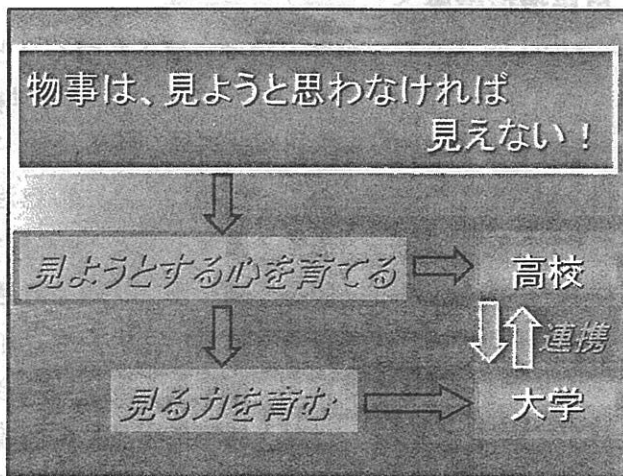
### □ 所かまわぬポイ捨ては善か悪か？

→生徒のほぼ100%が「悪」という答え

→しかし、ポイ捨てはなくなる!

そこで、身に染みついた意識の改革が必要となり、このような背景から「地域性を生かした環境教育の仕掛けづくり」を考え、今回の(昨年11月の高校生環境サミットという)八尾市内6高校による地域生活環境マップづくりの取組みになった、ということです。

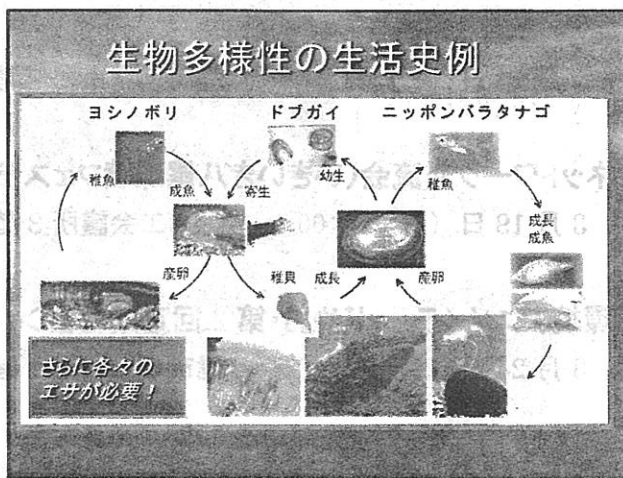
一見「おとなしい」生徒もきっかけが与えられると実践する力を発揮する、という環境教育の意義が強調されました。



講演資料①

### □ ニッポンバラタナゴ(雑魚)が教えてくれる生物の多様性

淀川水系と大和川水系、エコハイスクールとして指定されている府下12の高校、八尾高校におけるその整備マップなども興味の引かれる話でした。最後に、ニッポンバラタナゴが絶滅しても「生活には困らない」、しかし、かつてどこにでもいた雑魚(ザコ)であるニッポンバラタナゴは「生物の多様性を教えてくれる」、という話がまとめとなりました。環境問題に取り組む今日的な重要性を示す命題である、といえます。



講演資料②

(文責: 運営委員 東郷)

## 環境アニメイティッドやお 情報

1月・2月と運営会議が開催され、現在3月24日の定期総会にむけて、昨年1年間のまとめと今後の方向について検討しています。各AG活動を前進させ、昨年につき一層豊富な内容でイベントに取り組む予定でいます。今回新たに、石切の辻子谷（ズシタニ）ホテル飼育小屋を見学・調査し、「八尾でホテルを飛ばす」ことを検討し始めています。バラタナゴ、ホテルの里、生き物いっぱい高安山……夢を実現したいものですね。

### <AG(アクティビティーグループ)>

自然環境	2月7日(火)	19:00~	市役所西館 501 会議室 (終了)
	3月6日(月)	19:00~	市役所本館 802 会議室
エコツーリズム	2月13日(月)	18:30~	市役所西館 502 会議室 (終了)
	4月14日(金)	18:30~	市役所本館 602 会議室
広報委員会	2月3日(金)	18:30~	つどい(「八尾市市民活動支援ネットワークセンター」) (終了)
	3月1日(水)	18:30~	つどい(「八尾市市民活動支援ネットワークセンター」)

### <市民環境講座>

第24回「みんなが住み続けたいまちづくりとは(環境ラウンドテーブル)」

3月12日(日) 14:00~ 府立八尾高等学校 ゆうかりホール

コーディネーター 渡辺 豊博氏 グラウンドワーク三島 事務局長

パネリスト 鈴木 武司氏 八尾市自治振興委員会 会長

加納 義彦氏 ニッポンバラタナゴ高安研究会 代表

美馬 徹氏 八尾生き生き会議 幹事

齋藤 侑三氏 大阪森林インストラクター会

坂上 弘子氏 高安城の会 事務局

山本 祐三氏 八尾市環境部長

菅 春水氏 環境アニメイティッドやお 代表

### <エコ・エコ交流会 & 公開レクチャー>

3月18日(土) 14:00~ 八尾商工会議所 3階 講堂

### <ネットワーク交流会(いきいき八尾環境フェスティバル 2006 第1回実行委員会)>

3月19日(日) 14:00~ 八尾商工会議所 3階 講堂

### <環境アニメイティッドやお・第2回定期総会>

3月24日(金) 19:00~ 八尾市役所本館 6階 研修室

色々な催しがいっぱい！  
ぜひ、お越しくださいね！

